

「回復期リハビリテーションにおける言語聴覚療法講習会:応用編」

開催のご案内

回復期リハビリテーション病棟が設立され 18 年が経過し、言語聴覚士の配属も急速に増えており、「質の確保」という大きな課題が懸念されています。この流れを受け、日本言語聴覚士協会では 9 年前より回復期リハビリテーション病棟で勤務する言語聴覚士に求められることに対し「回復期リハビリテーションにおける言語聴覚療法」という講習会を開催しています。これまで、「基礎編」「実践編」「各論編」の3つの講習会を開催してきましたが、今年度より内容の整理を行い「基礎編」「応用編」としました。

「基礎編」:初めて回復期リハ病棟で働く ST に必要な実践的スキルの習得

「応用編」:回復期リハ病棟で求められる言語聴覚療法に求められる専門性の向上
退院支援に向けた考え方

今回は、「応用編」のご案内です。一昨年より、回復期リハビリテーション病棟協会 POS 委員会 ST 部員と協働し、言語聴覚療法に求められる専門性の向上に絞り、「回復期リハビリテーションにおける言語聴覚療法講習会:各論編」を開催してきましたが、本講習会は「各論編」を元に構成しています。回復期リハビリテーション病棟で勤務する言語聴覚士にとって必須となる 4 領域(高次脳機能障害、摂食嚥下障害、失語症、運動障害性構音障害)について、実際の業務で実践可能な訓練の視点を学ぶことを目標としております。また、ケースマネジメントや退院支援に向けた考え方にも触れる内容となっています。貴施設所属の言語聴覚士へお声掛けいただければ幸いです。よろしく願いいたします。

【開催概要】

開催日時 : 平成 30 年 5 月 19 日(土) 13:00-18:00 (受付開始 12:30)
20 日(日) 9:30-16:00

開催会場 : 日本福祉専門学校 高田校舎

(〒171-0033 東京都豊島区高田 3-6-15 : 最寄駅 高田馬場)

会費:会員 15,000 円/非会員 25,000 円

定員 : 80 名

申し込み:協会ホームページより申し込み 締め切り:4 月 17 日(火)13:00

<プログラム>

講義 セラピスト 10 か条と ST5 か条

退院時支援のための地域における言語聴覚療法

各論1 高次脳機能障害

各論2 摂食嚥下障害

各論3 失語症

各論4 運動障害性構音障害

事例紹介・グループディスカッション